

記入例

## 参加申請書

台湾の国際展示会への出展と台湾企業との商談支援  
 ～台北国際工業自動化展(Automation Taipei) (2021年8月18-21日)～  
 日台産業協力架け橋プロジェクト 台湾における国際展示会等出展事業

日本台湾交流協会のHP上に掲載された本件募集案内を確認し、内容に同意した上で以下のとおり申請します。

記入日 令和3年 月 日

## 1. 基本情報

※御社名・商品名・技術名等、すでに中国語の名称がある場合は、併せて同情報もご記入ください。

企 業 名 (英語名称)	●●電機工業株式会社 (maru maru electoric manufacturing)			会社ロゴデータ添付
資 本 金	〇〇〇〇万円	従 業 員 数	〇〇名	
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 日台花子			
担 当 者 所 属 ・ 役 職 ・ 氏 名	営業部 部長 交流次郎			
所 在 地	〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-33、青葉六本木ビル7階			
連 絡 先	TEL : 03-5573-2607		FAX : 03-5573-2601	
	E-mail : bizinro-k1@k1.koryu.or.jp		URL : https://www.koryu.or.jp	

## 2. 商品・技術情報

(1) 商品名・価格 商品キャッチコピーも記載してください。

商品名：交流くん  
 キャッチコピー：見守りAIロボットで留守も安心！  
 価格：1体 50万円（通信環境別途必要）

商品画像データ1添付

(2) 技術の名称

AIによる見守り対象者の行動学習・予測機能

商品画像データ2添付

(3) 商品・技術の主な用途・利用分野・その特徴

用途：

AIを用いた見守り対象者（高齢者、幼児）の安全とご家族のQOL向上

利用分野：

家庭、関連施設、病院等

特徴：

見守り対象者の行動をセンサーが認知・予測し、ロボットが対象者に注意を呼びかけたり、安全を確保するために部屋の施錠をする等の行動によって未然に防ぎます。家族には随時スマートフォンを介して状況を通知しますので、安心して離れた場所で仕事や家事ができます。台湾の中国語対

応済みです。

(4) 類似の商品及び技術もしくは従来の商品・技術との差異・優位性

重要な評価のポイントなので、第三者が読んでわかるように、はっきりと何が良いのか、類似商品や類似企業との比較で差別化ポイントを記載してください。

従来の介護ロボットでは実現の難しかった行動予測と、それに基づく事故防止のための行動機能にすぐれています。また、いざというときに対象者の行動を止めさせるだけの重量と大きさも備えておりながら、キーデバイス以外の部品コストを抑え、50万円という一般家庭でもご利用いただける価格を実現しました。家庭用タップによる夜間（5時間）充電で20時間連続稼働します。

(5) 工業所有権（特許、実用新案、意匠、商標）の取得の有無

日本	出願番号：○○○○○○○	出願日：2020年12月10日	登録番号：○○○○○○○
台湾	出願番号：準備中	出願日：	登録番号：
PCTにより 国際特許申請中	申請国：中国		
その他			

※ 台湾はPCT（Patent Cooperation Treaty（特許協力条約））に加盟していないため、直接出願する必要があります。PCTに基づく国際出願とは、ひとつの出願願書を条約に従って提出することにより、PCT加盟国であるすべての国に同時に申請したと同じ効果を与える制度です。

### 3. 商談内容

(1) 目的（該当する項目すべてにチェックの上、具体的な内容について余白に記入してください。）

製品・技術（販売 調達） 生産（請負 委託） 技術提携  
代理店（確保 請負） メンテナンス（代行請負 台湾での委託）  
台湾企業との連携による中国等の海外市場開拓 その他（ ）

具体的内容：

台湾の高齢者介護施設に介護用品を販売・レンタルしている企業数社と代理店契約を締結し、そこから台湾への展開の可能性を見極めたい。

ロボットのさらなる現地カスタマイズ化、コストダウンを図るべく、技術提携先、部材調達先や生産委託先も並行して探し、中国進出台湾系病院経由での中国市場参入も計画したい。

(2) 成果目標（御社が商談の成果と位置づけていることを記入してください。）

商談相手企業2社以上とのNDA契約及び次の商談に繋がる関係性の構築(5社以上)

(3) 商談体制（上記(2)の成果目標に向け、誰がどういう言語で、どのように商談を展開していく予定か記入してください。）

### 1 事業参加前

担当者1：交流次郎（日本語・英語）

資料作成・窓口対応

※現在、中国語対応職員の採用を準備中。間に合えば台湾にも同行させる予定です。

### 2 事業開催時

担当者1：日台花子（日本語・英語）

商談時の契約面にかかる対応

担当者2：交流次郎（日本語・英語）

技術面の対応（日本語・英語）

### 3 事業終了後

担当者1：日台花子（日本語・英語）

契約内容調整

担当者2：交流次郎（日本語・英語）

台湾企業との交渉窓口対応（日本語・英語）

担当者3：中国語対応職員（日本語・中国語・英語）

上記2名の通訳及び中国語会話ソフトの技術開発対応

### (4) 取引上の制約条件など

過去に強引な条件での商談を持ち掛けてきた台湾企業があり、迷惑をこうむったことから、同企業及び同企業の系列企業との商談は希望しない。

## 4. その他

### (1) 台湾企業とのビジネス経験の有無

有  無 「有」の場合、可能な範囲で内容を記入してください。

位置情報通報システムについて2000年にO×科技という企業と商談をした。コア技術の当該企業商品の導入を目的とした技術提携であったが先方日本語話者を介した強引な提案で、弊社にはメリットがないと判断し、破談となった。

### (2) 日本台湾交流協会ブースを含む海外展示会への出展経験の有無

有  無

「有」の場合、展示会の名称、出展年、前回の成果、反省点及び前回との相違点（新規性）を記入

台北国際スマートオートメーション化・ロボット展（TAIRO）2017年

上記O×企業に展示会場で会い、商談を進めたが、破談となった。今回は、弊社のコア技術を導入した新製品（見守りロボット）を台湾に展開するのが目的であるため、弊社製品の優位性を効果的にPRし、ニーズに合致する商談相手を獲得し、その後、確実に商談を進めていくべく、中国語話者を新規採用する予定。

### (3) 補助金の活用状況

今回の台湾での展示会・商談会等のイベントに出展等するのに何らかの補助金等を受給している場合、その補助金等の名称及びイベント名を記入してください。

なし

(4) 今回の出展、セミナー等での事前 PR 及び台湾企業との商談にあたり、当協会に期待する支援（自由記載）

自社でも事前PRをしたく、台湾における介護用品製造メーカーや販売業者の連絡先リストがあればご提供いただきたい。

5. 確認事項      ご確認後、口欄にチェックを入れてください。

- ☒ 次ページ記載の提出資料とともに本参加申請書を令和3年4月15日12時までに提出すること。
- ☒ 募集案内に記載したすべてのイベントに参加できること。
- ☒ 弊協会が商談成果の把握等のために実施する各種アンケート等(複数回)にご協力いただけること。
- ☒ 弊協会が指定する提出物(自社及び自社製品PR資料・動画及び関連情報)を弊協会が指定する期限内に提供いただけること。
- ☒ 弊協会が提供するスペースに展示可能な展示物をご用意いただけること。
- ☒ 日本法人企業であること。
- ☒ オンライン形式での実施となった場合、弊協会が指定する会議システムの利用が可能な通信機器及び通信環境を有し、自社で同システムの操作・対応ができること。
- ☒ 国内外の法令、公序良俗に反する業務を行っていないこと、反社会勢力、またはこれに類する企業に所属していないこと。
- ☒ 審査にあたってヒアリングが必要な場合、対応が可能であること。

6. 提出書類（必須）（期限：令和3年4月15日12時）

以下の資料を全て揃えて、郵送にてご提出ください。（必須）

①	本申請書	正本1部、コピー4部	5部
②	会社紹介文	1200文字以内 御社の概要と強み、今回の出展商品以外に貴社の強みとして紹介したい商品・技術や人材等がある場合も、こちらに記載してください。	5部

※ ①と②は、採択後、弊協会が中国語に翻訳して、御社PR用にも活用しますので、審査員に加え、台湾企業にもPRするという前提でご記入・ご提出ください。  
採択後、データ（Word、PPT等）でのご提出もお願いします。

※ ご提出いただく書類及び資料は返却しません。

問合せ/申込先  
公益財団法人日本台湾交流協会 貿易経済部  
〒106-0032 東京都港区六本木 3-16-33 青葉六本木ビル 7F  
電話：03-5573-2607 E-mail: bizinfo-k1@k1.koryu.or.jp